

春の全国交通安全運動

4月6日(日)～4月15日(火)

《子ども・高齢者の横断に備え、「かもしれない運転」を》

- 停車中の車両の間から、小学生が横断してきた
- 左折する乗用車の陰から、高齢者が横断してきた
- バス停のバスの陰から、子ども・高齢者が横断してきた

《「死角」に隠れた、自転車等に備え、「かもしれない運転」を》

- ハンドル操作の前に、確認と減速
- 右左折時は、交差点の手前から確認
- 「歩道」を通過する時は、「歩道の手前」で、「一時停止」

そろそろ自転車・・・自転車のふらつきや転倒に注意！
見かけたら距離を空けましょう

右折、左折時の確認を確実に行いましょう

《挟まれ・墜落・転落・下敷き 注意》

午後5時 信号のない横断歩道を渡っていた 小学生の9歳男児

乗用車にはねられ、意識不明の重体
乗用車運転の男性、現行犯逮捕

小学生は車から見て、「右から」横断していました

- ◇ 夜間 右からの横断歩行者・自転車は、『発見しにくい』ので注意しましょう◇
 - ◇ 気のゆるみ 事故は一瞬 命はひとつ◇
 - ◇ 「ぼーっと運転」、漫然運転は死亡事故リスクが高い！◇
- ◇ ながら(スマホ)運転、ナビを見ながら運転、わき見運転、重大事故◇

2025/4/1(火)

31日午後4時50分ごろ、鳥取県の県道の信号のない横断歩道を渡っていた小学生の男の子(9)が、左から走ってきた乗用車にはねられ、頭などを強く打っていて、意識不明の重体となっています。警察は乗用車を運転していた男性(74)を現行犯逮捕しました。

午後1時半 信号交差点 軽乗用車と乗用車が出合い頭に衝突

それぞれ運転していた女性2人が重傷

- ◇ 黄色信号で交差点進入は、命取りになります◇
- ◇ 黄色信号は「止まれ」◇
- ◇ 交差点手前で、黄色信号の場合は、加速しないで停止する◇

2025/3/29(土)

28日午後1時25分頃、山形県の信号交差点で、軽乗用車と乗用車が出合い頭に衝突しました。この事故で、軽乗用車を運転していた女性(63)が肋骨骨折などの重傷を負い、乗用車を運転していた女性(75)が右足骨折などの重傷を負いました。警察で当時の信号の状況や事故の原因を調べています。

バイク側に・・・「一時停止」 県道に合流しようとしたバイクと 県道を走行中のダンプが衝突

バイクの72歳男性が重体

- ◇ 一時停止しないことほど、恐ろしいことはない◇
- ◇ タイヤが止まって、はじめて「一時停止」◇
- ◇ 一時停止、停まらず、動きながらの確認は厳禁◇

2025/4/1(火)

1日午前7時ごろ、静岡県の交差点で県道に合流しようとした125ccのバイクと県道を走っていた3トンのダンプが衝突しました。この事故で、バイクを運転していた会社員の男性(72)が肋骨や骨盤を骨折する重体です。ダンプを運転していた男性(36)にけがはありません。警察によりますと、バイク側に一時停止の標識があったということで、事故の詳しい原因を調べています。